

## 台風 18 号で2年ぶりの出水 ～天神川～

### ●天神川では2年ぶりの出水

今回の台風 18 号では、天神川において約 450m<sup>3</sup>/s（速報値：倉吉市小田観測所）の出水がありました。台風前の天神川の水の量（倉吉市小田観測所）約 7m<sup>3</sup>/s に比べ 60 倍の水が流れたこととなります。これにより、倉吉市、三朝町に対して水防警報を発令し、各地区の水防団に待機するよう依頼しました。これは、H19.7.15 の出水以来、約 2 年ぶりとなります。

参考：天神川の計画は小田地点で 3,500m<sup>3</sup>/s

### ●天神川の倉吉市小田地区で水位が3m上昇

今回の出水による各地点での水位の状況は、以下のとおりです。

天神川の 倉吉市小田地区で出水前と比べ、およそ 3.0 m 上昇  
天神川の 倉吉市八屋地区で出水前と比べ、およそ 1.4 m 上昇  
小鴨川の 倉吉市河原町地区で出水前と比べ、およそ 2.2 m 上昇  
国府川の 倉吉市福光地区で出水前と比べ、およそ 1.3 m 上昇

### ●和田排水機場が稼働

また、今回の出水では、倉吉市和田地区の内水被害が想定されたため、国府川にある和田排水機場（ポンプ）を稼働し、内水被害軽減対策を図りました。

### ●現時点(9日 10:00 時点)で被害なし

出水のあった 7 日・8 日もパトロールを実施していますが、被害の報告はありません。水位が下がった本日、護岸等を中心にパトロールを実施しており、9 日 15:00 を目処にパトロールを完了する予定です。

### ●今回の出水写真を提供いたします

今回の出水による天神川の状況写真について国土交通省倉吉河川事務所において撮影しておりますので、提供させていただきます

### 問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局 倉吉河川国道事務所 TEL (0858) 26-6221(代)  
副所長(河川) 大池勝則(おおいけかつのり)  
調査設計第一課長 菅野秀治(すがのひではる)

## 今回の出水の状況写真



## 和田ポンプ場の運転の様子



昭和62年10月 台風19号  
和田地区での浸水状況 (国府川)



和田ポンプ場は、国府川の水位が高くなっても和田川の水を国府川に流すためのポンプ施設です。

昭和62年10月の台風19号で和田地区が大きな浸水被害を受けたことから平成8年に完成したもので、平成10年台風でもその効果を発揮しました。

今回の洪水では、3年ぶりにポンプの運転を行い、浸水被害が生じないように活躍しました。

本記者発表資料（平成21年10月9日発表）に係る観測所等位置図

管内図

